

平成 25 年度決算に係る

定期監査  
決算審査  
調書

平成 26 年 8 月

地域振興部東部振興監東部振興課

目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1 頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
	(3) 決算審査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1 頁
3	組織及び業務調べ	1 頁
4	職員の定員、現員調べ	2 頁
5	役付職員の調べ	2 頁
6	主な事業に関する調べ	3 頁
7	決算調書（総括表）	8 頁
8	事業別実施状況調べ	9 頁
9	予備費の充用調べ	10 頁
10	繰越関係調べ	10 頁
	(1) 継続費通次繰越調べ	
	(2) 繰越明許費調べ	
	(3) 事故繰越調べ	
11	収入証紙取扱額調べ	10 頁
12	収入事務処理状況調べ	10 頁
	(1) 分担金及び負担金	
	(2) 使用料	
	(3) 手数料	
	(4) 財産収入	
	(5) 寄付金	
	(6) 諸収入	
	(7) 現金の取扱状況	
13	税外収入未済額調べ	11 頁
14	未収金回収促進のための取り組み状況調べ	11 頁
15	税外収入不納欠損額調べ	11 頁
16	債務負担行為の状況調べ	11 頁
17	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	12 頁
	(1) 負担金	
	(2) 補助金	
	(2-2) 補助金（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	
	(3) 交付金	
	(4) 委託料	
	(4-2) 委託料（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	
18	工事請負費調べ	22 頁
18-2	工事請負費調べ（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	22 頁
19	財産に関する調べ	22 頁
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の受払状況	
	(3) 基金	
	(4) 債権	
20	財産の貸付及び使用許可調べ	22 頁
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの）	
21	借受不動産明細調べ	22 頁

22	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	22 頁
	(1) 職員住宅	
	(2) 職員駐車場	
23	自動車（二輪を除く）の管理状況調べ	22 頁
24	寄附物件の受納状況調べ	22 頁
25	備品の処分状況調べ	22 頁
26	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	22 頁
27	貸付金等状況調べ	22 頁
	(1) 総括表	
	(2) 償還状況	
28	〔個別調書〕主な事務事業の実施状況	22 頁
○	意見、要望等	24 頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項

該当なし

(2) 監査意見

該当なし

(3) 決算審査意見

該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況

該当なし

3 組織及び業務調べ

課名	係（担当）名	課の主な所掌事務
東部振興課	企画調整担当	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東部地区の地方機関等及び市町との連絡調整に関する事</li> <li>・ 災害対策東部支部に関する事</li> <li>・ 課の庶務会計事務に関する事</li> </ul>
	活動支援担当	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ NPO法人の設立認証、変更認証に関する事</li> <li>・ 鳥取力創造運動支援補助事業に関する事</li> <li>・ グリーンツーリズムの推進に関する事</li> <li>・ 東部地区の観光振興に関する事</li> </ul>
	八頭担当	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 八頭郡3町に係る情報の収集、地域振興支援に関する事</li> </ul>
	農商工連携チーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農商工コラボネットに関する事</li> <li>・ 農商工案件の検討会・研修会・マッチング等の支援に関する事</li> <li>・ 農商工連携モデル事例の育成に関する事</li> </ul>
	中山間地域振興チーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市及び町の中山間地域振興施策との連携・調整に関する事</li> <li>・ 中山間地域づくり支援事業に関する事</li> <li>・ 移住定住の推進に関する事</li> <li>・ 氷ノ山の活性化支援に関する事</li> <li>・ 国道29号沿線活性化に関する事</li> <li>・ いなばのジビエ推進に関する事</li> <li>・ 管内の集落・地域運営組織等の支援に関する事</li> </ul>

4 職員の定員、現員調べ

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		計		備考
	26.4.1 現在	25.4.1 現在	26.4.1 現在	25.4.1 現在	26.4.1 現在	25.4.1 現在	26.4.1 現在	25.4.1 現在	
定員	10	20	2	2	0	0	12	22	組織改正(東部・八頭会計分室の廃止)に伴い減員
現員	(1) 10	(1) 21	3	3	1	0	(1) 14	(1) 24	
過不足(△)	1	2	0	0	1	0	2	2	(産休1) 過員1
臨時職員	0	0	0	0	0	0	0	0	
非常勤職員	2	6	0	0	0	0	2	6	事務 組織改正に 伴い減員

5 役付職員の調べ

(平成26年8月1日現在)

職名	氏名	在職期間		備考
東部振興監	齋藤 明彦	1年	4月	
東部振興課長	馬田 浩一	1年	4月	
〃 参事(活動支援担当)	木村 正弘		4月	
〃 農商工連携チーム長	小谷 秀文		4月	
〃 課長補佐(総括)	谷口 卓也	1年	4月	
〃 課長補佐 (企画調整担当)	中西 健		4月	
〃 中山間地域振興リーダー	小林 七郎		4月	
〃 課長補佐 (中山間地域振興担当)	勢川 洋之	1年	4月	
〃 課長補佐 (中山間地域振興担当)	下田 哲也		9月	
〃 課長補佐 (中山間地域振興担当)	河上 昌輝		4月	鳥取市からの交流職員(2年間)
〃 課長補佐	森田 清澄	1年	4月	鳥取市への交流職員 (派遣中:2年間)

6 主な事業に関する調べ

事業名	概要
<p>若桜鉄道ミュージアム創出事業</p> <p>決算額 7,592 千円</p> <p>財源内訳 一般財源 7,592 千円</p> <p>○将来ビジョン II つなげる (4) 中山間地域の住民生活の安全・安心を確保した「持続可能な地域づくり」</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的</p> <p>若桜鉄道の駅舎や鉄橋等の諸施設の多くが国の有形文化財に登録され、貴重な歴史的遺産として注目されつつあるとともに「〇〇駅を守る会」といった住民を巻き込んだ団体の立ち上げが盛んとなり、これらの団体の連携を図る組織として若桜鉄道沿線活性化協議会が設立され、沿線一帯で若桜鉄道を「守っていこう」「盛り上げていこう」という機運が高まっている。</p> <p>このような中、多くの魅力ある資源を有する若桜鉄道沿線一帯を鉄道ミュージアム（博物館）と見立て、全国へ発信・売り出すため必要な事業に対して支援を行い、新たな来訪者を呼び込み沿線の活性化に繋げるもの。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>1 ソフト事業</p> <p>① 観光ガイドスキルアップ講習 鳥取県埋蔵文化財センター中原所長を講師に平成25年9月に実施。参加者7名。</p> <p>② 文化遺産ウォーク 若桜鉄道各駅及び沿線の魅力をPRするため平成25年11月に実施。参加者21名。</p> <p>③ 若桜鉄道まるごとミュージアムガイドブックの増刷（7,000冊）</p> <p>2 ハード事業</p> <p>① 若桜町 若桜駅待合室を開業当時の姿に近づけるため窓枠を木枠へ変更、また、コンコースをバリアフリー化。</p> <p>② 八頭町 隼駅に静態保存されている12系客車の塗裝修繕</p> <p>3 情報発信事業（交通政策課に担当替えして実施） 全国版情報誌での情報発信（月刊「男の隠れ家」H26年3月号、月刊「一個人」H25年8月号、不定期刊「男の隠れ家 時空旅人」H26年3月号）</p> <p>イ 平成25年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 特になし。</p> <p>ウ 成果 若桜鉄道の地域資源・歴史的遺産としての再評価、地域住民のマイレール意識や誇りの醸成につながりつつある。また、全国情報誌での情報発信により全国各地から訪れる人が増えた。</p> <p>エ 課題 若桜鉄道沿線活性化協議会及びその構成団体が、より主体的に事業に関わり、若桜鉄道“まるごとミュージアム”推進計画に基づき今後も計画的に事業実施していく必要がある。</p> <p>また、民間主導で計画されている観光（SL）列車運行の取組と連動させることも有効であり、引き続き取組の動向を見守っていく必要がある。</p>
<p>「幸せはこぶ福（29）ロード」事業</p> <p>決算額 999 千円</p> <p>財源内訳 一般財源 999 千円</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的</p> <p>鳥取自動車道全線開通による国道29号沿線の交通量の減少をくい止めるため、鳥取・兵庫両県及び国道29号沿線市町・関係団体等で組織する「国道29号周辺兵庫・鳥取地域振興協議会」において、広域的な観光振興に係る取り組みを促進し、地域の活性化を図る。</p> <p>※協議会構成団体：兵庫県、鳥取県、宍粟市、姫路市、たつの市、若桜町、八頭町、鳥取市、国土交通省（鳥取河川国道事務所・姫路河川国道事務所）、宍粟市商工会、若桜町商工会、八頭町商工会、（公財）しそ森林王国協会、R29活性化委員会</p>

事業名	概要																												
	<p>※事務局は会長の所属する機関であり、会長は各県で1年ごとに交代。 平成25年度は兵庫県（西播磨県民局）が事務局を担当。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>○福（29）ロードフェア「フルーツリレーイベント」 道の駅等のイベントと連携し、国道29号沿線の特産であるフルーツを中心としたリレーイベントを年5回開催し、来場者への抽選による特産品提供など沿線地域の魅力発信を行った。</p> <table border="1" data-bbox="497 510 1449 786"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>場 所</th> <th>同時開催イベント</th> <th>来場者数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11/4(月・祝)</td> <td>道の駅若桜</td> <td>秋の大感謝祭</td> <td>700</td> </tr> <tr> <td>11/10(日)</td> <td>道の駅はが(宍粟市)</td> <td>しそ波賀もみじ祭り</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td>11/29(金)</td> <td>地場産プラザ「わったいな」</td> <td>ニクロードイベント</td> <td>800</td> </tr> <tr> <td>11/30(土)</td> <td>姫路市安富事務所(姫路市)</td> <td>安富農業まつり</td> <td>1,300</td> </tr> <tr> <td>12/1(日)</td> <td>物産館みかど(八頭町)</td> <td>花御所まつり</td> <td>3,000</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">計</td> <td>6,800</td> </tr> </tbody> </table> <p>○ニク（29）ロード推進事業 国道29号の鳥取県側の起点である鳥取市で肉グルメイベントを行うとともに国道29号沿線で行われるイベントにジビエ等の食ブースを出展するなど、ニクロードとしてのPRを実施した。</p> <p>① 鳥取市（平成25年11月29日～12月1日）：地場産プラザ「わったいな」（来場者：4,900人） 1129（イイニク）感謝祭29グルメ&amp;ジビエフェア開催。 フェアに出店したジビエ等肉料理提供店でスタンプラリー実施。 （「いなばのジビエ推進協議会」と共催。）</p> <p>② 八頭町（平成25年10月20日）八頭町中央公民館 八頭町マルシェと連携。（来場者：2,500人）</p> <p>③ 若桜町（平成25年11月4日）道の駅若桜 秋の大感謝祭と連携。（来場者：700人）</p> <p>イ 平成25年度の事業実施に当たり改善に取り組んだ点 協議会に新たに鳥取市、姫路市、たつの市が加入。起点である鳥取市及び終点である姫路市でもイベントを実施し、広く魅力の発信をした。また、国道29号を沿線に多い鹿、猪のジビエ（野生肉）を活用したグルメ街道＝ニク（29）ロードとして売り出すため、新規事業としてニク（29）ロード推進事業を実施した。</p> <p>ウ 成 果 フルーツリレーイベントを道の駅等のイベントと同時に開催することで、イベントの集客増につながり、更に沿線の果物等の購入者に直接国道29号沿線の観光PRができた。 また、ニク（29）ロード推進事業により国道29号の「ニクロード」として認知度の向上を図ることができた。</p> <p>エ 課 題 鳥取自動車道が全線開通し、国道29号沿線の交通量が減少している。 〔参考：全線開通前後（H25年3月）の1日交通量（鳥取河川国道事務所調査）〕 ＜平日＞前700台→後700台 ＜休日＞前1,000台→後900台 活性化のためには、国道373号沿線地域や鳥取県東部地区の観光地との連携を強め、より広域エリアでの誘客を進めていく必要がある。 また、ジビエを中心としたニク（29）ロードとしてのPRについても、民間団体の声を積極的に反映させ、行政主導から沿線地域が一体となった民間主導の取組がなお一層求められる。</p>	開催日	場 所	同時開催イベント	来場者数(人)	11/4(月・祝)	道の駅若桜	秋の大感謝祭	700	11/10(日)	道の駅はが(宍粟市)	しそ波賀もみじ祭り	1,000	11/29(金)	地場産プラザ「わったいな」	ニクロードイベント	800	11/30(土)	姫路市安富事務所(姫路市)	安富農業まつり	1,300	12/1(日)	物産館みかど(八頭町)	花御所まつり	3,000	計			6,800
開催日	場 所	同時開催イベント	来場者数(人)																										
11/4(月・祝)	道の駅若桜	秋の大感謝祭	700																										
11/10(日)	道の駅はが(宍粟市)	しそ波賀もみじ祭り	1,000																										
11/29(金)	地場産プラザ「わったいな」	ニクロードイベント	800																										
11/30(土)	姫路市安富事務所(姫路市)	安富農業まつり	1,300																										
12/1(日)	物産館みかど(八頭町)	花御所まつり	3,000																										
計			6,800																										

事業名	概要
<p>いなばのジビエ開発普及事業</p> <p>決算額 4,054 千円</p> <p>(財源内訳) 一般財源 4,054 千円</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的</p> <p>鳥取県東部の中山間地域では、猪や鹿等の有害鳥獣による農林産物への被害が増え、捕獲・殺処分される頭数も増加している。しかしその大部分が廃棄処分されるにとどまっている。これをジビエ（野生肉）として有効活用し地域特産品等に育成し売り出していく必要がある。これまで、日常食べ慣れない食材であるため、今後需要の喚起・拡大を図る積極的な取り組みが欠かせない。</p> <p>そこで、鳥取県東部のジビエに関心のある飲食店、物産販売店、食品加工業者、食肉処理業者、猟友会、商工会、地域活動団体、自治体等が連携して「いなばのジビエ推進協議会」を設立し、ジビエの認知度向上、イメージアップ、消費拡大等に取り組むもの。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>① 会議等の開催状況</p> <p>4月24日：第1回委員会（第1委員会：捕獲・加工・流通、第2委員会：広報・交流・調理）、第1回理事会を開催</p> <p>5月16日：解体処理施設の安全安心仕組み作り会議（第1回）を開催</p> <p>11月11日：第2回理事会を開催</p> <p>1月15日：第3回理事会を開催</p> <p>2月5日：解体処理施設の安全安心仕組み作り会議（第2回）を開催</p> <p>② 研修会等の実施</p> <p>○ 先進地視察</p> <p>6月11日：鳥根県美郷町「おおち山くじら」へ視察研修</p> <p>○ 解体処理の技術研修</p> <p>6月4日：鳥取県食肉センター</p> <p>7月9日：鹿野町総合支所、鹿野町解体処理施設</p> <p>③ イベント等の開催</p> <p>○ 森の贅沢 ジビエフェアの開催（平成25年9月4日～平成26年1月26日）</p> <p>一般県民へジビエ料理店、料理をPR、また、ジビエ料理注文へのスタンプラリー（抽選でジビエ加工品等商品プレゼント）を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キックオフイベント</li> <li>9月4日：パネルディスカッション、ジビエ料理試食会</li> <li>・1129（イイニク）感謝祭29グルメ&amp;ジビエフェア</li> <li>11月29日～12月1日：「国道29号周辺兵庫・鳥取地域振興協議会」と共催。</li> <li>・ありがとうイベント</li> <li>1月29日：抽選会、講演会、試食会</li> </ul> <p>イ 平成25年度の事業実施に当たり改善点等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ジビエコーディネーター1名を配置し組織内の円滑な調整、推進を図った。</li> <li>・従来のジビエ関係者向けの取組から、より県民への浸透を図るためジビエフェア等県民向けのイベントを実施した。</li> </ul> <p>ウ 成果</p> <p>平成24年5月に「いなばのジビエ連絡協議会」が設立されて以来、その活動が県内外の多くの報道機関に取り上げられ、「ジビエ」という言葉が一般県民に浸透し、中山間地域の猪、鹿の被害、その有効活用への関心が高まっている。</p> <p>また、協議会の会員数は当初の33団体から49団体へ拡大し、特にジビエ料理提供店は3店舗から20店舗となっており、鳥取県東部にジビエ料理が定着しつつある。</p> <p>平成25年度より若桜道の駅で猪、鹿肉の販売を始めた。また、鹿肉ウインナー、ジビエ薬膳火鍋セットを商品化して、イベントやネット等で販売した。</p> <p>エ 課題</p> <p>安心安全で品質のよいジビエを提供するため、県東部にある7カ所の解体処理施設の衛生面の改善及び解体処理技術の向上が急務である。また、広く県民へのジビエの周知による消費の拡大が必要である。</p>



事業名	概	要
<p>とっとり因幡グリーンツーリズム推進事業</p> <p>決算額 1,648千円 (財源内訳) 一般財源 1,648千円</p> <p>○将来ビジョン Ⅱ つなげる 様々な活動・力をつなげ、結集して、持続可能で、魅力あふれる地域を創る</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 中山間地域の振興や農家所得の向上を目指す、地域資源を活用した都市農山村交流（グリーンツーリズム）の取組みを県東部一円でネットワーク化し、取組団体等に対する育成研修や一元的な情報発信を行う。</p> <p>(イ) 事業の実施状況 「とっとり因幡グリーンツーリズム推進協議会」（以下「協議会」という。）に対し財政支援を行い事業実施した。（運営のための財源：県及び1市4町の負担金と会員からの会費収入等）</p> <p>〔協議会の事業実施内容〕</p> <p>① 協議会のホームページを活用し、東部一円のグリーンツーリズム情報の提供を行った。また、ホームページ更新時にはフェイスブック、ツイッターでも情報発信した。</p> <p>② 研修会の実施。テーマは以下のとおり。 第1回研修「救急救命講習と岩美を知る研修会」 第2回研修「農家民泊及び消防法、特産品試食・意見交換研修会」 第3回研修「教育旅行先進地 そらの郷（徳島県）視察研修」</p> <p>③ グリーンツーリズム体験PRリーフレット（マップ）の作成</p> <p>イ 平成25年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 従来のパンフレットを更新するにあたり、協議会の活動紹介という視点から、より県外客の目線を意識し、体験内容を分類して紹介するよう構成を工夫した。また、鳥取・因幡観光ネットワーク※の観光情報冊子にグリーンツーリズムの記事を掲載してもらい、同じく協議会が同ネットワークから補助金を受けてグリーンツーリズムマップの作成を行う等連携して事業を実施した。 また、次年度以降の組織体制について、協議会役員と協議を行った。 ※県東部の観光協会、商工会、市町等で構成され観光情報の発信を行っている団体。</p> <p>ウ 成果 協議会の会員数は昨年23から26へ増加するとともに、会員同士が連携する気運が高まりつつある。 また、グリーンツーリズムのみならず、自然体験やアウトドアスポーツ分野（エコツーリズム）を指向する団体の加入も増えつつある。 佐治、智頭を中心に簡易宿所営業許可を取得した民泊が協議会発足当時（平成22年5月）の3軒から平成25年度末には58軒に増加。佐治では鳥取市教育委員会と連携して鳥取市街地の小学校の体験教育を受け入れており（平成25年度は11校）、智頭では主に森林セラピーなどの個人客を中心にリピーターを獲得している。</p> <p>エ 課題 会員の中には教育旅行を積極的に受け入れたいという意向の団体もあるが、関西等都市部の学校から、修学旅行先として「180人～200人規模の民泊ができる場所」が前提との声も聞かれる。このため、一層の広域連携が必要。体験についても民泊と同様、一度に多人数の受け入れができる場所は限られる。 また、会員の活動が多様化してきているため組織体制の見直しが必要。</p>	

事業名	概要
<p>氷ノ山県際交流推進事業</p> <p>決算額 251 千円 (財源内訳) 一般財源 251 千円</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 平成24年3月若桜町で開催された鳥取兵庫知事会議において、両県が県境を越えて交流・連携の取組みを一層推進していくことが確認され、氷ノ山を鳥取県と兵庫県にまたがる一体の山として認識し、両県を始め関係市町及び団体等が連携して、氷ノ山県際地域の特徴を生かした交流を発展させ、交流人口の増加や同地域のにぎわいを創出するとともに、氷ノ山の観光資源の魅力向上に資する事業を行うもの。</p> <p>(イ) 事業の実施状況 わかさ氷ノ山自然ふれあいの里活性化協議会(事務局:若桜町産業振興課)に経費助成して事業実施した。 ○負担割合:鳥取県1/4、若桜町1/4、兵庫県但馬県民局1/2 ※事業実施に当たっては、養父市も参画した。</p> <p>1 氷ノ山両県一体マップ作成 氷ノ山山頂を中心とした鳥取・兵庫両県にまたがる登山マップを作成した。 ○A3両面カラー印刷 10,000部 ○配布先:道の駅、県総合事務所、市町村役場等</p> <p>2 鳥取・兵庫両県往来氷ノ山交流登山ツアーの実施 紅葉シーズンの氷ノ山の県境をまたいで往来する鳥取兵庫両県の交流登山ツアーを実施した。初日は、両県それぞれの観光地をめぐり、2日目に各登山ルートから登山し、山頂で合流後、集合写真を撮影後に記念品交換等を行った。 ○実施日:平成25年10月19日(土)~20日(日) ○参加者数 兵庫県側登山コース(鳥取県庁発着コース) 20名 鳥取県側登山コース(養父市役所発着コース) 11名</p> <p>イ 平成25年度の事業実施に当たり改善点等に取り組んだ点 ※平成25年度新規事業</p> <p>ウ 成果 氷ノ山登山の機会を提供するとともに、周辺市町の観光への関心が高まったことに加え、氷ノ山が両県一体の山であるという認識が高まった。 参加者からは、県をまたぐコースでの登山は初めてで魅力的であるという声があった。</p> <p>エ 課題 鳥取・兵庫両県往来氷ノ山交流登山ツアーについて、募集定員は両コース合わせて60名であったが約半分の参加者にとどまったことから実施シーズンや1泊2日の行程を見直す必要がある。また、今後氷ノ山を活用した鳥取・兵庫両県交流の取組をしていることを広く情報発信し、更に多くの両県民の皆さんに参加いただき氷ノ山地域の振興を図ることが必要。</p>

7 決算調書  
( 総括表 )

一般会計

(単位：円)

区分	科目	予 算 現 額					決算額 B	決算額の内訳		翌年度 繰越額 C	差引増減額 A-B-C	備 考
		当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰 越 額	予 備 費 支出及び 流用増減	計 A		本 庁	出納機関			
歳 出	一般管理費	0	0	0	116,030	116,030	116,030	0	0	0		
	交通対策費	7,800,000	0	0	7,800,000	7,591,668	7,591,668	0	0	208,332		
	自治振興費	21,329,000	0	0	21,329,000	18,349,641	18,349,641	0	0	2,979,359		
	農業総務費	4,095,000	0	0	4,095,000	4,054,079	4,054,079	0	0	40,921		
	観光費	4,348,000	0	0	4,348,000	3,487,229	3,487,229	0	0	860,771		
	合 計	37,572,000	0	0	37,688,030	33,598,647	33,598,647	0	0	4,089,383		
同上	雑 入	75,000	0	0	75,000	189,253	189,253	0	0	△114,253		
財 源	小 計	75,000	0	0	75,000	189,253	189,253	0	0	△114,253		
内 訳	一般県費 充 当	37,497,000	0	0	37,613,030	33,409,394	33,409,394	0	0	4,203,636		
	合 計	37,572,000	0	0	37,688,030	33,598,647	33,598,647	0	0	4,089,383		

## 8 事業別実施状況調べ

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越	差引残額	事業の計画と実績・成果
(一般管理費) 赴任旅費	116,030	116,030	0	0	
目 計	116,030	116,030	0	0	
(交通対策費) (主)若桜鉄 道ミュージ アム創出事 業	7,800,000	7,591,668	0	208,332	(3頁)
目 計	7,800,000	7,591,668	0	208,332	
(自治振興費) 東部振興課管理 運営費	20,789,000	17,949,410	0	2,839,590	非常勤職員6名分の人件 費、東部・八頭会計分室の 庁舎管理等に要した。
八頭郡地域 総合振興対 策事業	150,000	150,000	0	0	八頭地域の地域資源の活 用、地域づくり活動推進 等による地域の活性化を 図った。
(主)氷ノ山県 際交流推進事業	390,000	250,231	0	139,769	(7頁)
目 計	21,329,000	18,349,641	0	2,979,359	
(農業総務費) (主)いなばの ジビエ開発普及 事業	4,095,000	4,054,079	0	40,921	(5頁)
目 計	4,095,000	4,054,079	0	40,921	
(観光費) (主)とっとり 因幡グリーンツ ーリズム推進事 業	1,648,000	1,648,000	0	0	(6頁)
岩美キッズトラ イアスロン支援 事業	800,000	800,000	0	0	岩美キッズトライアスロ ン全国大会(参加者数 249名)への支援を行い参 加者に地域の魅力を体感 する機会を提供した。
東部地区観光資 源活用事業	771,000	40,431	0	730,569	東部地区の観光資源の発 掘・活用を図った
(主)「幸せ運 ぶ福(29)ロー ド」事業	1,129,000	998,798	0	130,202	(3頁)
目 計	4,348,000	3,487,229	0	860,771	
合 計	37,688,030	33,598,647	0	4,089,383	

9 予備費の充用調べ  
該当なし

10 繰越関係調べ  
該当なし

11 収入証紙取扱額調べ  
該当なし

12 収入事務処理状況調べ  
(1) 分担金及び負担金  
該当なし

(2) 使用料  
該当なし

(3) 手数料  
該当なし

(4) 財産収入  
該当なし

(5) 寄付金  
該当なし

(6) 諸収入

(単位：円)

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	節	細節							
雑収入		平成24年度若桜鉄道沿線活性化協議会ミュージアム補助金返納	1	134,875	134,875	0	0		
		非常勤職員報酬雇用保険料本人負担分	1	54,378	54,378	0	0		
		本庁執行分計(目)		189,253	189,253	0	0		
		出納機関執行分計(目)							
		目計		189,253	189,253	0	0		
		合計		189,253	189,253	0	0		

(7) 現金の取扱状況

該当なし

13 収入未済額調べ

該当なし

14 未収金回収促進のための取り組み状況調べ

該当なし

15 税外収入不納欠損額調べ

該当なし

16 債務負担行為の状況調べ

該当なし

1.7 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ

(1) 負担金

(単位：円)

予算科目 (目)	予算額 令達額	負担金 の名称	支出先	負担 率	支 出 年月日	支出金額	支出の根拠法 令名等(規約要 領等含む)	備 考
観光費	1,648,000	とっとり因幡グリー ンツーリズム推 進協議会負担金	とっとり因幡 グリーンツー リズム推進協 議会		H25. 6. 17	1,648,000	協議会規約	
	1,310,000	温泉地魅力向上事 業(いなば温泉郷 協議会事業)	いなば温泉郷 協議会		H25. 5. 27	1,310,000	協議会規約	
	300,000	平成25年度国道29 号周辺兵庫・鳥取 振興地域協議会負 担金	国道29号周辺 兵庫・鳥取振 興地域協議会		H25. 8. 7	300,000	協議会規約	
支出金額が10 万円未満のもの						0		
目 計	1,948,000					3,258,000		
自治振興費	150,000	平成25年度八頭郡 活性化戦略会議負 担金	八頭郡活性化 戦略会議		H25. 8. 7	150,000	戦略会議規約	
支出金額が10 万円未満のもの						0		
目 計	150,000					150,000		
合 計	2,098,000					3,408,000		

(2) 補助金

予算科目(交通対策費)

① 国 補 分

該当なし

② 単 県 分

(単位：円)

補助金等の名称	交付先	間 接	補助対象経費 補助率及び 補助金額	実施計画承認 又は内示年月日	着 手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備考
				交付申請 年月日	完 了 年月日	検 査 年月日	概算 精算 の別	支 出 年月日	金 額	
事業の内容				交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
若桜鉄道ミュージアム 創出事業補助金 (平成24年度)	若桜鉄道沿 線活性化協 議会		事業を実施 するために 必要と県が 認める経費	—	—	H26. 5. 12 外	概算 外	H25. 6. 13 外	5,791,668	
			H25. 4. 18 外	—	—					
若桜鉄道沿線一帯 を鉄道ミュージア ムと見立て、全国へ 発信・売り出して いくために、沿線住民 や活動団体等で組 織する団体や町が 行う主体的な取組 を支援	外2件		(補助率:10/10) 外 5,791,668	H25. 5. 8 外	H26. 4. 24 外	H26. 5. 7 外				
									5,791,668	

予算科目 (自治振興費)

① 国 補 分

該当なし

② 単 県 分

(単位：円)

補助金等の名称	交付先	間 接	補助対象経費 補助率及び 補助金額	実施計画承認 又は内示年月日	着 手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備考
				交付申請 年月日	完 了 年月日	検 査 年月日	概算 精算 の別	支 出 年月日	金 額	
事業の内容				交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
鳥取県氷ノ山県際交流 推進事業補助金 (平成25年度)	わかさ氷ノ 山自然ふれ あいの里活 性化協議会		事業を実施 するために 必要と県が 認める経費	—	—	H25. 12. 26	精算 外	H26. 1. 10	250,231	
			H25. 7. 1	—						
氷ノ山の鳥取・兵 庫両県際地域の 特徴を活かした 両県の交流を発 展させ、氷ノ山の 観光資源の魅力 向上に資するた めの経費			(補助率:1/4) 250,231	H25. 8. 14	H25. 12. 5	H25. 12. 20				
単 県 分 計									250,231	



予算科目（観光費）

① 国 補 分

該当なし

② 単 県 分

(単位：円)

補助金等の名称	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着 手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備 考
				交付申請 年月日	完 了 年月日	検 査 年月日	概算 精算 の別	支 出 年月日	金 額	
事業の内容	補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日						
岩美キッズトライ アスロン支援事業 補助金 (23年度)	岩美キッ ズトライ アスロン 全国大会 実行委員 会		5,611,301	—	—	26. 1. 24	概算	H25. 8. 21	800,000	
山陰海岸ジオパー クを舞台に行われ る岩美キッズトラ イアスロンの円滑 な実施のため経費 の支援をする。			(補助率:定額 800,000)	H25. 8. 9	—	—				
				H25. 8. 21	H26. 1. 6	H26. 1. 16				
ニク(29)ロード推 進事業 (平成25年度)	国道29号 周辺兵庫・ 鳥取地域振 興協議会		事業を実施す るために必要 と県が認める 経費	—	—	H26. 2. 18	精算	H26. 2. 27	698,798	
兵庫県の猪鹿鳥料 理等の取組と連携 して国道29号沿 線で行うニク(肉) に関連したイベ ント等の取組を支援			(補助率:10/10 外 698,798)	H25. 9. 30	—	—				
				H25. 10. 11	H26. 2. 3	H26. 2. 7				
単 県 分 計									1,498,798	

(2-2) 補助金（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）

予算科目（計画調査費）

① 国 補 分

該当なし

② 単 県 分

(単位：円)

補助金等の名称	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着 手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備考
				交付申請 年月日	完 了 年月日	検 査 年月日	概算 精算 の別	支 出 年月日	金 額	
				交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
鳥取力創造運動支 援補助金	市民活動 団体○日 和外45件		9,796,364	—	—	H25. 9. 3 外	概算	H25. 6. 14	100,000	
地域活性化を図る ため、さまざまな 主体が取り組む地 域づくり活動を支 援する。			(補助率： 10/10) 4,381,515	H25. 3. 29 外	—	—	概算	H25. 6. 17	196,558	
				H25. 5. 22 外	H25. 8. 27 外	H25. 8. 27 外	精算	H25. 6. 19	84,568	
							概算	H25. 6. 25	200,000	
							概算	H25. 6. 28	100,000	
							精算	H25. 7. 16	100,000	
							概算	H25. 8. 14	100,000	
							概算	H25. 8. 20	300,000	
							概算	H25. 9. 10	200,000	
							精算	H25. 9. 24	85,244	
							精算	H25. 9. 26	100,000	
							概算	H25. 10. 1	100,000	
							概算	H25. 10. 4	100,000	
							精算	H25. 10. 11	200,000	
							精算	H25. 10. 16	100,000	
							概算	H25. 10. 18	100,000	
							精算	H25. 10. 22	100,000	
							精算	H25. 10. 24	100,000	
							精算	H25. 10. 30	83,865	
							精算	H25. 11. 11	100,000	
							精算	H25. 11. 15	100,000	
							概算	H25. 11. 25	60,000	
							精算	H25. 11. 25	100,000	
							概算	H25. 11. 29	60,000	
							精算	H25. 11. 29	82,000	
							精算	H25. 12. 2	75,000	
							精算	H25. 12. 4	100,000	
							精算	H25. 12. 11	73,293	
							精算	H25. 12. 18	100,000	
							概算	H26. 1. 8	80,000	
							精算	H26. 1. 14	100,000	
							精算	H26. 1. 17	100,000	
							精算	H26. 1. 23	100,000	
							精算	H26. 1. 31	99,750	
							精算	H26. 2. 10	100,000	
							精算	H26. 3. 11	100,000	
							精算	H26. 3. 20	91,865	
							精算	H26. 4. 3	200,000	
							精算	H26. 4. 11	100,000	
							精算	H26. 5. 8	9,372	
単 県 分 計									4,381,515	

予算科目（自治振興費）

- ① 国 補 分  
    該当なし
- ② 単 県 分

(単位：円)

補助金等の名称 事業の内容	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着 手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備考			
			補助率及び 補助金額	交付申請 年月日	完 了 年月日	検 査 年月日	概算 精算 の別	支 出 年月日	金 額				
				交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日							
鳥取県みんなで 支え合う中山間 地域づくり総合 支援事業（買い物 支援事業：移動販 売車運営費助成）  買い物困難地域 における買い物 環境の改善を図 ることを目的に、 中山間地域等で の買い物支援に 係る取組を実施 している事業者 への移動販売車 運営への補助	岩美町(鳥 取いなば 農業協同 組合)外5 件	一 部	4, 217, 253	—	—	H26. 4. 18 外	精算	H26. 4. 24	608, 000				
							精算	H26. 4. 25	358, 000				
						H25. 5. 7 外	—	—	精算	H26. 5. 1	147, 000		
									精算	H26. 5. 1	153, 000		
						(補助率：1/2) 1, 695, 000	H25. 5. 9 外	H26. 4. 10 外	H26. 4. 14 外	精算	H26. 5. 7	243, 000	
									精算	H26. 5. 21	186, 000		
			1年×10/10 2年×2/3 3年×1/3 限度額/台 1年1, 000千 円 2年700千円 3年400千円										
鳥取県みんなで 支え合う中山間 地域づくり総合 支援事業（地域活 性化支援事業）  地域の伝統文化 の伝承、景観・環 境の保全、都市部 との交流など地 域の誇りを再生 ・発展させる取組 や地域産業の発 掘・発展及び復活 のための取組等 への補助	岩美町 (鳥越集落 活性化協 議会)	一 部	3, 321, 100	—	—	H25. 12. 16	精算	H25. 12. 19	1, 107, 000				
						H25. 9. 27	—			—			
			(補助率：1/3) 1, 107, 000	H25. 10. 1	H25. 12. 5	H25. 12. 9							

(単位：円)

補助金等の名称 事業の内容	交付先	間接	補助対象経費 補助率及び 補助金額	実施計画承認 又は内示年月日	着手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備考
				交付申請 年月日	完了 年月日	検査 年月日	概算 精算 の別	支出 年月日	金額	
				交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
鳥取県みんなで 支え合う中山間 地域づくり総合 支援事業（地域資 源活用型コミュ ニティビジネス 支援事業）	鳥取市(手 づくり梨 工房)外1 件	一部	8,844,566	—	—	H25.10.11 外	精算 精算	H25.10.17 H26.5.9	2,152,000 713,000	
H25.5.16 外				—	—					
(補助率:1/3) 2,865,000				H25.5.22 外	H25.10.4 外	H25.10.4 外				
中山間地域等での地域資源の活用による特産品づくり、販売関連施設整備等を通じた新たな産業等を創出など地域住民の活力を引き出すような取組への補助			限度額 4,000千円/ 1事業							
鳥取県みんなで 支え合う中山間 地域づくり総合 支援事業（安心して暮らす生活環境づくり支援事業）	岩美町 (大谷自治 会外2件)	一部	4,727,999	—	—	H26.3.28	精算	H26.4.3	1,366,000	
H25.8.6				—	—					
(補助率:1/3) 1,366,000				H25.9.9	H26.3.20	H26.3.24				
中山間地域での暮らしを脅かす豪雪等、自然の猛威から生活を守るための事前の取組への補助			限度額 500千円							
中山間地域づくりサポート体制構築事業（重点支援集落活動支援事業）	逢坂むら づくり協 議会		231,398	—	—	H25.12.19	精算	H26.1.7	200,000	
H25.8.22				—	—					
(補助率:10/10) 200,000				H25.9.4	H25.12.10	H25.12.13				
重点支援集落が行う地域課題解決に係る実践的な取組等への補助			限度額 200千円							

(単位：円)

補助金等の名称 事業の内容	交付先 間接	補助対象経費 補助率及び 補助金額	実施計画承認 又は内示年月日	着手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備考
			交付申請 年月日	完了 年月日	検査 年月日	概算 精算 の別	支出 年月日	金額	
			交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
移住定住推進交付金	岩美町 外3件	23,235,000	—	—	H26.3.28 外	精算 精算 精算 精算	H26.4.3	325,000	
			H25.4.1 外	—	—		H26.4.30	4,816,000	
							H26.5.7	4,300,000	
							H26.5.14	698,000	
県外から本県への移住定住を促進することを目的に、市町村が取り組む移住定住に係る事業への補助		(補助率:1/2) 10,139,000  限度額 1,000千円 /件(300千円、2,000千円の事業あり)	H25.4.30 外	H26.3.10 外	H26.3.24 外				
とっとり暮らし移住マッチングモデル推進事業費補助金	鳥取市	500,000	—	—	H26.4.21	精算	H26.4.25	250,000	
			H25.5.24	—	—				
地域にある空き家や農地等の地域資源を発掘し、パッケージ化して、移住定住希望者の要望とマッチングさせる取組への補助		(補助率:1/2) 250,000  限度額 1,000千円/ 市町村	H25.6.7	H26.4.9	H26.4.17				
お試し住宅整備事業費補助金	智頭町	18,659,000	—	—	H26.4.28	精算	H26.5.7	5,000,000	
			H25.6.4	—	—				
外から本県への移住定住を促進することを目的に、市町村が取り組む「お試し住宅」整備に係る事業への補助		(補助率:1/2) 5,000,000  限度額 5,000千円	H25.6.14	H26.4.10	H26.4.22				

(単位：円)

補助金等の名称	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着 手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備考
				交付申請 年月日	完 了 年月日	検 査 年月日	概算 精算 の別	支 出 年月日	金 額	
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
“週末はとっとり暮らし”お試し 起業・創業体験モデル事業費補助 金	鳥取市		20,000	—	—	H26. 4. 23	概算	H26. 5. 1	20,000	
				H25. 5. 24	—	—				
			補助率:10/10 20,000	H25. 5. 30	H26. 4. 9	H26. 4. 17				
本県への移住定住の促進を図ることを目的に、本県の特徴を活かした起業・創業に興味のある県外在住者を対象に、本県に滞在しながら体験研修を受ける機会を提供する事業への補助										
単 県 分 計									22,642,000	

予算科目（農業総務費）

① 国 補 分  
該当なし

② 単 県 分

(単位：円)

補助金等の名称	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着 手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備考
				交付申請 年 月 日	完 了 年月日	検 査 年月日	概算 精算 の別	支 出 年月日	金 額	
事業の内容			補助率及び 補 助 金 額	交付決定 年 月 日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
とっとりオリジナル加工品づくり支援事業	株式会社テラファーマ		456,841	—	—	H26.11.11	精算	H25.11.21	228,420	
			(補助率:1/2) 228,420	H25.9.27		—				
県産農林水産物を使用した加工品のブランド化を図るため、新商品の開発や販路開拓の取組を支援				H25.10.2	H25.11.6	H25.11.6				
とっとりオリジナルメニューづくり支援事業	株式会社Trees		439,525	—	—	H26.4.25	精算	H26.5.14	219,762	
			(補助率:1/2) 219,762	H26.1.31		—				
県産農林水産物を使用した料理の商品化を推進するため、料理の開発やPRの取組を支援する。				H26.2.13	H26.4.21	H26.4.21				
単 県 分 計									448,182	

(3) 交付金

該当なし

## (4) 委託料

(単位：円)

予算科目 (目)	国 単 の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約		入札等 年月日 (契約保証金 納付等年月日)	完了 年月日 履行検査 年月日	支出の状況			備考	
				予定価格	契約年月日 契約額			契約 年月日 契約期間	支出 年月日	支出 区分		金額
農業総務費	単 県	いなばのジ ビ工開 発普及業務委託	いなばのジ ビ工推進協 議会	-	(25.4.1) 4,095,000	25.4.1 ~26.3.31	26.3.31	概算	25.4.24 外3件	4,054,079		
予定価格が20万 円未満のもの		0件		-	-	-	26.4.7			0		
目計										4,054,079		
自治振興費	単 県	智頭農林高校企画 モニターツア一委 託	株式会社 農協観光	388,000	(25.9.25) 317,000	25.9.25~ 25.11.29	25.11.29	精算	25.12.3	265,400		
予定価格が20万 円未満のもの		0件			(25.10.27) 265,400	-						
目計										265,400		
交通対策費	単 県	若桜鉄道コミュニ ティ創出事業(情 報発信)委託		-							交通政策課 へ 配当替え	
予定価格が20万 円未満のもの		0件		-								
目計												
合計										4,319,479		



18 工事請負費調べ

該当なし

18-2 工事請負費調べ（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）

該当なし

19 財産に関する調べ

該当なし

20 財産の貸付け及び使用許可調べ

該当なし

21 借受不動産詳細調べ

該当なし

22 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ

該当なし

23 自動車（二輪を除く）の管理状況調べ

該当なし

24 寄附物件の受納状況調べ

該当なし

25 備品の処分状況調べ

該当なし

26 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

該当なし

27 貸付金等状況調べ

該当なし

28 主な事務事業の実施状況

(1) 管内地方機関及び市町村との連携

月2回のペースで、東部・八頭地区の全地方機関の長及び東部振興監が情報・意見交換を行う東部連絡会議を開催した。

市町との意見交換会については、台風等により日程調整ができなかったため実施しなかった。

(2) NPO、ボランティアとの協働

○特定非営利活動法人の認証件数

平成24年度末	113件
平成25年度新規認証	5件
平成25年度解散	1件
平成25年度末	117件

### (3) 中山間地域振興対策

平成25年度に東部振興課内に中山間地域振興チームが設置され、兼務職員も含めたチーム全体の打合せを年2回開催し、県の関係部署が情報共有の上、連携して中山間地域の活性化に取り組んだ。更に、平成25年10月に発足した鳥取市の新市域振興監と協働して市の各支所の課題把握や農業振興方策について意見交換等を行った。

また、重点支援地区として八頭町志子部地区及び鳥取市気高町逢坂地区の2箇所を選定、志子部地区では農業体験希望者の受け入れ、逢坂地区では埋もれていた文化行事（逢坂カルタ、ウグイ突き）の発掘等を支援した。

これにより両地区とも地域の魅力を再確認し、外部から人を受け入れる定住促進に向けての積極的な動き等も出てきた。

### (4) 農商工連携の推進

○農商工連携支援関係者の連携を図るための情報交換会を開催するとともに、地元の農産物やその加工品等を食材にした食の試食会、商談会、研修会を開催した。

◇農商工連携情報交換会（5回開催）

- ・開催日 平成25年4月23日（火） 外4回
- ・場所 県庁会議室 ほか
- ・内容 農商工連携支援案件の情報交換、現地視察

◇異業種マッチング交流会

- ・開催日 平成25年11月18日（月）
- ・場所 鳥取市 東部庁舎
- ・内容 商品の展示、PR、試食
- ・参加状況 56事業者（参加者107名）

◇農商工連携・6次産業化の集い

- ・開催日 平成26年2月28日（金）
- ・場所 鳥取市 さざんか会館
- ・内容 講演会、リレートーク
- ・参加状況 98名

○農商工連携の主な成果

- ・物産観光やずが源吉兆庵向けに柿ピューレ、梨ピューレを製造。
- ・物産観光やずが北村きのこ園と連携し「きのこ六味炊き込みご飯の素」を商品化、販売。
- ・猪鹿庵が東伯ミートと連携し鹿ウインナーを製造委託し、販売開始。
- ・(株)ふるさと鹿野がカフェ・ダール・ミュゼ（レストラン）、小谷デザインオフィスと連携しジビエ薬膳火鍋セットを商品化、販売。

### (5) 危機管理の対応

一般災害対策として、組織改正（東部県民局廃止）に伴い災害対策東部支部運営マニュアルを改訂、5月に東部支部（災害対策室）設置訓練、6月に八頭庁舎災害対策室立ち上げ訓練、7月に早朝職員参集訓練を実施した。また、鳥インフルエンザ・口蹄疫対策として、8月に初動防疫対応訓練を実施した。

(6) 小・中学校支援出前講座の実施

東部地区の県の各機関で実施できる講座のテーマを取りまとめ、小・中学校に開催希望を照会してマッチングした結果、平成25年度は以下のとおり実施された。

テーマ	講座担当機関	市町別実施校数	参加人数
地域づくり（中山間の現状と対策等）	東部振興監	鳥取市 2校 八頭町 1校	36人
健康（がん予防）	東部福祉保健事務所	鳥取市 1校	688人
くらしと環境（食の安全・安心、家庭ゴミの現状と減量化等）	東部生活環境事務所	鳥取市 14校 八頭町 7校 若桜町 1校	953人
農業、林業（地域の農業、森林の持つ機能等）	東部農林事務所 東部農林事務所八頭事務所	鳥取市 8校 八頭町 3校 若桜町 1校	330人
土木、建設（防災、人にやさしい道づくり等）	鳥取県土整備事務所 八頭県土整備事務所	鳥取市 3校 八頭町 3校	215人
計	—	49校	2,222人

○ 意見、要望等

(1) 業務に関する意見・要望等  
特になし

(2) 監査委員事務局に対する要望等  
特になし

